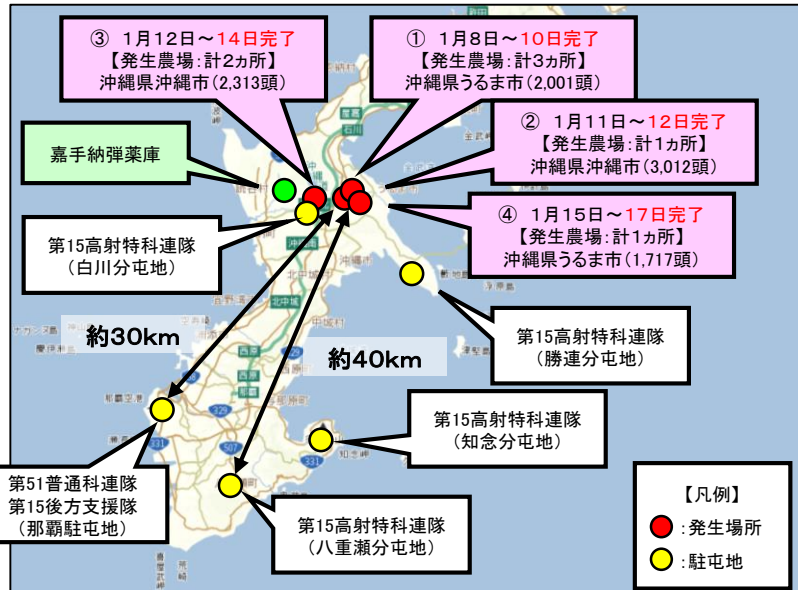


| | |
|------|--|
| 概要 | ○ 1月7日（火） 沖縄県の養豚農場においてCSF（豚コレラ）の疑い発生。 （沖縄県におけるCSFの発生は33年ぶりであり、同県におけるCSFに係る災害派遣は初めて） |
| | ○ 1月8日（水）0940 沖縄県知事から陸上自衛隊第15旅団長（那覇駐屯地）に対し、殺処分等の支援に係る災害派遣要請。 |
| | ○ 1月8日（水）1202 現地において豚の殺処分等の支援を開始。 |
| | ○ 1月11日（土） 米空軍嘉手納弾薬庫地区（知花地区。沖縄市所有地）を沖縄市で処分された豚の埋却地として使用することについて、米空軍（第18航空団）が承諾。実際の使用については、現在、沖縄県が検討中。 |
| | ○ 1月17日（金） 現時点で陽性判定とされた豚の殺処分等の支援は完了（累計7農場）。 現在、自衛隊は養豚場の清掃支援を実施中。 |
| 活動部隊 | ○ 陸自第15高射特科連隊（八重瀬、勝連、白川、知念 各分屯地）、第51普通科連隊、第15後方支援隊（那覇駐屯地） |
| 活動態勢 | ○ 12コ小隊でローテーションし、6時間交代の24時間態勢で活動。（1コ小隊約35名、約480名態勢（本部要員等を含む）） ○ 全体で延べ2,797名により対応（17日までの実績） |
| 処分数 | ①～③ うるま市（3農場）・沖縄市（3農場） 処分頭数 7,326頭（14日殺処分完了、清掃支援中） ④ うるま市（1農場） 処分頭数 1,717頭（17日殺処分完了、清掃支援中） 【合計 9,043頭】 |
| 活動内容 | ① 豚舎内における豚の追い込み作業など ② 殺処分した豚の運搬支援 ③ 養豚場における清掃支援 |

※ 自治体と共同で作業
※ 丸数字は、下記の地図の農場を表示。



- 【参考1】CSFに係る災害派遣における活動地域（平成30年12月～）
- ・岐阜県（関市、各務原市、恵那市、瑞浪市、山県市）
 - ・愛知県（豊田市、田原市、瀬戸市、西尾市）
 - ・三重県（いなべ市） ・長野県（宮田村）

【参考2】沖縄県沖縄市におけるCSFに係る災害派遣の様子

